



逗子で楽しい子育てを



子育て応援紙

# 陽だまり

## 特集 子どもごはんは 焦らず、気長に、根気よく。

子育て応援メッセージ … 「逗子母乳育児相談室」院長 田口 史子さん  
シズオに聞いてみよう! … 『陽だまり』編集制作ボランティアスタッフ募集  
こどものいるくらしメモ … みんなどうしてる! ? 寝かしつけ



FREE PAPER  
  
バックナンバー  
はこちら

逗子のママたちが制作しています

表紙のイラストは山の根のAちゃん3才が描いてくれました♪

**「陽だまり」編集制作  
ボランティアスタッフ募集**

募集人数 … 若干名  
対象 … 子育て中の市内在住者  
\* 性別不問、会議の予連れ参加可 \* 若干の謝礼あり  
応募締切 … 2024年3月31日(日)まで  
応募方法 … ①氏名②住所③電話番号④Eメールアドレス  
⑤子どもの年齢⑥応募のきっかけをQRコードの  
市ホームページから応募  
追って面接日を連絡します

逗子市の子育て  
Q&A

シズオに  
聞いてみよう

**逗子母乳育児相談室**  
院長 田口 史子 さん

<プロフィール>  
総合病院や産婦人科クリニック、母乳外来に勤務。都内から逗子への移住を機に乳房ケア・育児相談専門の助産院を開業。逗子葉山地域での子育て支援、女性の身体講座、性教育講座も行う。理学療法士との産後ケアユニット「Mama & Baby conditioning鎌倉」としても活動中。

待望のお子様が産まれて、忙しいながらもパートナーと協力して充実した生活を送っていますか？それとも特に達成感もなく散らかった部屋を見て、途方にくれながら寝落ちする毎日ですか？多くのママが後者かもしれません。

子どもはかわいいけれど、心や身体が辛い時は、SNSではなく周りにいる沢山の人々に頼ってみてください。そして自分の身体を労わってあげてくださいね。

助産師は、長い女性の一生に寄り添います。私の助産院に来られる方は、主にうまく吸わせられない、おっぱいが痛いなどの授乳や育児に関するお悩みの方が多いですが、ご相談のみの方もいらっしゃいます。

一緒に解決策を考え、サポートしてくれる人が逗子にはたくさんいます。もし周りに頼れる人がいない時は、子育て支援課や近くの開業助産師に相談してみてくださいね。

**『陽だまり』って何？**

編集会議はここでやっています♪

逗子市福祉会館の会議室で行なっています。テーマによっては取材に出かけることもあります。内容が決まつたら、担当を決めて各自自宅で作業を行なっています。

レイアウトや編集、執筆が得意な方は活かせますし、そうでない方も大歓迎です♪

テーマはこうやって決めています！

メンバーでその時気になるテーマを出し合って、季節や発行時期などを考えながら相談して決めています。編集会議でのちょっとした雑談からテーマが決まりります！

『陽だまり』はどこで配布されているの？

市の定期健診や逗子市内の保育園や幼稚園、小児科、公共施設などに置いてあります。逗子市のHPでは最新号と共にバックナンバーも見ることができますよ。

**『陽だまり』スタッフコメント**

娘の4ヶ月健診の会場で『陽だまり』の応援紙をもらいました。初めて見たのですが、素敵な応援紙で、逗子のママたちが作っているなんすごい！と思いました。内容が充実していてこれからもずっと続いているみたい

娘の入園を機に新しいことに挑戦したいと『陽だまり』の編集に関わって早5年目になります。育児をしていく中で「楽しい時だけ」ではなく、少し疲れたりしんどい時にそっと寄り添えるような応援紙になれたならという想いで、これまで多くのママ達が関わって制作し続けてきました。家庭や仕事、子どもも関係でない場所で繋がりがあることがとても貴重だなと感じています。ミーティング前後はいつも子育てや仕事の話などで「わいわい樂しいです♪」(7才・5才ママ)

問い合わせ先

社会福祉法人 逗子市社会福祉協議会 地域福祉推進係  
〒249-0005 逗子市桜山5-32-1(福祉会館内)  
HP <http://zushi-shakyo.com/>  
TEL 046-873-8011 FAX 046-872-2519  
Eメール sunny@zushi-shakyo.com

発行元

逗子市教育部 子育て支援課  
〒249-8686 逗子市逗子5-2-16  
HP <http://www.city.zushi.kanagawa.jp/>  
TEL 046-873-1111(代表)  
FAX 046-873-4520

※本誌に掲載された記事を複写、複製使用の際は上記へご一報ください。